

科目名	校外研修 4							年度	2025
英語科目名	Off-campus Training 4							学期	後期
学科・学年	情報ビジネス科 2 年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	加藤 秀樹	教員の実務経験		無	実務経験の職種				
【科目の目的】 イベント参加前に、見学先の情報などを事前に調べておき、疑問点について十分な検討を行い、資料化することができる。また、見学時には担当の方からの説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関しては相手に伝わるように質問することができる。また、これから社会人になる立場として適切な立居振舞ができる。イベント参加後にはイベントで得た情報を資料にまとめ、他の人に説明することができる。									
【科目の概要】 最新の情報・技術に触れるために、各種展示会や施設見学を行います。									
【到達目標】 イベント参加前に、ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について十分な検討を行い、資料化することができる。また、イベント参加時には企業様の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関しては相手に伝わるように質問することができる。また、これから社会人になる立場として適切な立居振舞ができる。最後に、イベント参加後にはイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができる。									
【授業の注意点】 研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。また、社会への移行を前提とした受講マナーで参加し、施設見学・展示会・講習会中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は単位として認定することはできない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	見学を行う施設について次前に調査を行い、資料に纏め、当日の準備を滞りなく行う事ができる		見学を行う施設を事前に調査している			見学を行う施設について次前に調査していない			
到達目標 B	見学中の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関して相手に伝わるように質問し、資料化に必要な情報を適切に得ることができる		見学中の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関して質問することができる			見学時の説明をメモを取らず、疑問点に関して質問することができない			
到達目標 C	社会人になる立場として適切な立居振舞が常に行える		社会人になる立場として適切な立居振舞が最低限できる			社会人になる立場として適切な立居振舞ができない			
到達目標 D	イベント参加後にイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に分かりやすくかつ効果的に説明することができる		イベント参加後にイベントで得た情報を資料にまとめることができる。			イベント参加後にイベントで得た情報を資料にまとめることができない			
【教科書】 事前に研修先情報として、資料を配布									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 授業への取り組み、課題等を含めて総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		校外研修 4			年度	2025
英語表記		Off-campus Training 4			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	事前に準備しておくべきことを理解できる	1 イベント参加方法	イベントの趣旨、参加方法、参加態度について理解する	3	
			2 調査方法	必要な情報を得るための調査方法を身に着ける		
2	事前準備 (1)	出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる	1 出展ブース事前調査 (1)	出展ブースの企業、製品について理解する	3	
			2 出展ブース事前調査 (2)	出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す		
3	事前準備 (2)	出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる	1 出展ブース事前調査 (1)	出展ブースの企業、製品について理解する	3	
			2 出展ブース事前調査 (2)	出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す		
4	事前準備 (3)	出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる	1 出展ブース事前調査 (1)	出展ブースの企業、製品について理解する	3	
			2 出展ブース事前調査 (2)	出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す		
5	企業説明へ参加 (1)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1 イベント参加 (1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2 イベント参加 (2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
6	企業説明へ参加 (2)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1 イベント参加 (1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2 イベント参加 (2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
7	企業説明へ参加 (3)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1 イベント参加 (1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2 イベント参加 (2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
8	企業説明へ参加 (4)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1 イベント参加 (1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2 イベント参加 (2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
9	企業説明へ参加 (5)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1 イベント参加 (1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2 イベント参加 (2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
10	企業説明へ参加 (6)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1 イベント参加 (1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2 イベント参加 (2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
11	企業説明へ参加 (7)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1 イベント参加 (1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2 イベント参加 (2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
12	企業説明へ参加 (8)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1 イベント参加 (1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2 イベント参加 (2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
13	資料作成・発表 (1)	校外研修の内容を資料にまとめ、発表する	1 報告作成方法	入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける	3	
			2 報告作成	入手した情報について体系的に整理し知識を定着させる		
			3 報告発表	入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる		
14	資料作成・発表 (2)	校外研修の内容を資料にまとめ、発表する	1 報告作成方法	入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける	3	
			2 報告作成	入手した情報について体系的に整理し知識を定着させる		
			3 報告発表	入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる		
15	資料作成・発表 (3)	校外研修の内容を資料にまとめ、発表する	1 報告作成方法	入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける	3	
			2 報告作成	入手した情報について体系的に整理し知識を定着させる		
			3 報告発表	入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等